

2021年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年11月12日

上場会社名 東和ハイシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4172 URL <https://www.towa-hi-sys.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石井 滋久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 猪子 久美子 (TEL) 086-243-3003
 定時株主総会開催予定日 2021年12月25日 配当支払開始予定日 2021年12月10日
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期の業績 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	2,369	24.1	601	56.6	571	43.5	375	53.0
2020年9月期	1,910	0.2	384	0.7	398	3.1	245	3.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	173.64	—	12.2	16.1	25.4
2020年9月期	124.75	—	9.6	13.5	20.1

(注) 当社は、2020年7月31日付で普通株式1株につき24株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年9月期の1株当たり情報の算定に当たっては、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	4,018	3,503	87.2	1,572.28
2020年9月期	3,084	2,645	85.8	1,344.46

(参考) 自己資本 2021年9月期 3,503百万円 2020年9月期 2,645百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	247	△574	444	1,849
2020年9月期	430	△27	△41	1,731

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00	68	28.1	2.7
2021年9月期	—	0.00	—	65.00	65.00	144	37.4	4.5
2022年9月期(予想)	—	0.00	—	78.00	78.00		38.4	

(注) 2021年9月期期末配当金の内訳 普通配当 50.00円 記念配当 15.00円
 2022年9月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 78.00円

3. 2022年9月期の業績予想 (2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,288	11.3	396	19.6	403	35.2	284	40.7	127.84
通期	2,503	5.7	629	4.6	642	12.4	452	20.4	202.88

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期	2,228,000 株	2020年9月期	1,968,000 株
② 期末自己株式数	2021年9月期	－ 株	2020年9月期	－ 株
③ 期中平均株式数	2021年9月期	2,162,904 株	2020年9月期	1,968,000 株

当社は、2020年7月31日付で普通株式1株につき24株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に加え、変異株の感染者数も増加したことなどから、断続的に緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置が発令され、東京オリンピックも原則無観客での開催となる等、社会活動・経済活動の制限が継続しました。感染力の強いデルタ株の感染が欧米や東南アジア諸国など世界的に急拡大しており、わが国においても緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の発令中にもかかわらず、新規感染者数は過去最多を更新しました。ワクチン接種が開始されるなど一部好転の兆しも見えてきているものの、依然として先行きは不安定な状況が続いております。

歯科医療業界におきましては、2021年9月に「デジタル庁」も創設され、政策としてもデジタル化、デジタルトランスフォーメーションへの取り組みが推進されております。また厚生労働省が推進する、マイナンバーカードを健康保険証として使用できる等の「オンライン資格確認等システム」事業が、2021年10月20日の運用開始に伴い進んでいます。

そのような中、当社は事業理念に沿った対面型の営業サポートを継続しつつ、2021年10月20日の運用開始に向けての「オンライン資格確認等システム」、クラウド予約システムを中心とした「スマホ予約」の販促活動に取り組んでまいりました。またクラウドを活用した新機能ソフトと既存の歯科電子カルテ統合システムを結合させたシステム「It's Hi Dental World」の商品開発に取り組んでおります。

当社は2020年12月25日をもってJASDAQ（スタンダード）に上場いたしました。上場による社会的信用や知名度の向上により、販売面では、新規の「オンライン資格確認等システム」に係る売上が順調に推移しました。また、その相乗効果により、当社の主力商品であります歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR10-i」の販売も堅調となりました。

この結果、当事業年度の売上高は2,369百万円（前年同期比24.1%増）、営業利益は601百万円（前年同期比56.6%増）、経常利益は571百万円（前年同期比43.5%増）、当期純利益は375百万円（前年同期比53.0%増）となりました。

なお、当社は、「歯科医院向けシステム事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産合計は4,018百万円となり、前事業年度末より933百万円増加いたしました。

a. 流動資産

流動資産は2,635百万円と前事業年度末より435百万円増加いたしました。主な内訳は、売掛金の増加216百万円と、商品の増加105百万円、利益獲得を主要因とする現金及び預金の増加118百万円であります。

b. 固定資産

固定資産は1,382百万円と前事業年度末より497百万円増加いたしました。主な内訳は、本社向かいの建替え予定の建物が31百万円減少したものの、ソフトウェアが55百万円、社債購入に伴う投資有価証券が450百万円増加しております。

(負債)

当事業年度末における負債合計は515百万円となり、前事業年度末より76百万円増加いたしました。

a. 流動負債

流動負債は469百万円と前事業年度末より70百万円増加いたしました。主な内訳は、未払消費税等が120百万円減少したものの、未払金が50百万円、買掛金が32百万円増加しております。

b. 固定負債

固定負債は45百万円と前事業年度末より5百万円増加いたしました。退職給付引当金の増加5百万円によりです。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は3,503百万円となり、前事業年度末より857百万円増加いたしました。主な内訳は、公募増資の実施に伴い資本金及び資本準備金がそれぞれ275百万円増加したこと、利益の獲得による増加と配当金の支払による減少の結果として利益剰余金が307百万円増加したことによりです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,849百万円となり、前事業年度末より118百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は247百万円（前年同期は430百万円の収入）となりました。これは主として法人税等の納付による171百万円、売上債権の増加による216百万円の支出等があったものの、税引前当期純利益の獲得による539百万円の収入、減価償却費35百万円の計上、減損損失31百万円の計上、仕入債務の増加32百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって支払った資金は574百万円（前年同期は27百万円の支出）となりました。これは主として有価証券の償還による250百万円の収入があったものの、有形固定資産の取得による支出50百万円、無形固定資産の取得による支出69百万円、投資有価証券の取得による支出701百万円があったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は444百万円（前年同期は41百万円の支出）となりました。これは主として株式公開費用の支出35百万円、配当金68百万円の支出があったものの、株式の発行による収入550百万円があったことによります。

(4) 今後の見通し

当社は、2022年9月期の業績目標として、売上高2,503百万円（前期比5.7%増）、営業利益629百万円（前期比4.6%増）、経常利益642百万円（前期比12.4%増）を掲げております。

当期におきましては、政府が主導するデジタル化、デジタルトランスフォーメーションを見据えて、当社収益の中核である「歯科電子カルテ統合システム」および2021年10月20日に運用が開始された「オンライン資格確認等システム」の販売促進に取り組んでまいります。またクラウドを活用した新機能ソフト（患者様のニーズに則したオンライン診療、スマホ予約、スマホ診察券、スマホ決済）と既存の歯科電子カルテ統合システムを結合させたシステム「It's Hi Dental World」の商品開発によって新しい商品・サービスのラインナップの充実を図ってまいります。さらに今後は医院様の運営を強力にアシストする経営分析、スマホ問診等についても注力してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は現在、日本国内での業務を主としていることから、当面は国内の同業他社との比較可能性を確保するため、日本基準を適用することとしております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,041,666	2,159,858
売掛金	69,830	285,911
商品	58,018	163,040
貯蔵品	1,726	—
前払費用	24,262	24,342
未収入金	4,077	2,512
その他	248	—
流動資産合計	2,199,831	2,635,664
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	369,868	357,530
構築物（純額）	2,447	2,212
車両運搬具（純額）	5,515	3,101
工具、器具及び備品（純額）	20,149	27,055
土地	349,929	349,929
有形固定資産合計	747,910	739,829
無形固定資産		
ソフトウェア	4,548	59,222
ソフトウェア仮勘定	12,931	13,725
その他	2,333	2,227
無形固定資産合計	19,813	75,175
投資その他の資産		
投資有価証券	49,580	500,000
敷金及び保証金	31,721	33,661
繰延税金資産	33,764	31,703
その他	1,980	2,130
投資その他の資産合計	117,047	567,495
固定資産合計	884,771	1,382,500
資産合計	3,084,602	4,018,165

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,584	97,185
未払金	171,784	222,007
前受金	10,585	5,182
未払法人税等	91,142	99,294
未払消費税等	40,231	27,782
預り金	5,478	7,209
賞与引当金	9,634	8,720
その他	5,105	2,148
流動負債合計	398,545	469,529
固定負債		
退職給付引当金	40,154	45,594
固定負債合計	40,154	45,594
負債合計	438,699	515,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	343,080
資本剰余金		
資本準備金	22,400	297,480
資本剰余金合計	22,400	297,480
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	15,934	15,080
別途積立金	170,900	170,900
繰越利益剰余金	2,358,959	2,666,500
利益剰余金合計	2,555,794	2,862,481
株主資本合計	2,646,194	3,503,041
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△292	—
評価・換算差額等合計	△292	—
純資産合計	2,645,902	3,503,041
負債純資産合計	3,084,602	4,018,165

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,910,043	2,369,643
売上原価		
商品期首たな卸高	51,982	58,018
当期商品仕入高	279,482	545,941
当期製品製造原価	136,747	144,928
合計	468,212	748,887
商品期末たな卸高	58,018	163,040
売上原価	410,193	585,847
売上総利益	1,499,849	1,783,795
販売費及び一般管理費	1,115,649	1,182,194
営業利益	384,200	601,601
営業外収益		
受取利息	225	382
有価証券利息	1,500	5,330
受取補填金	10,000	—
受取手数料	1,874	2,281
その他	382	179
営業外収益合計	13,981	8,173
営業外費用		
株式交付費	—	9,379
株式公開費用	—	27,183
投資有価証券償還損	—	1,832
その他	—	169
営業外費用合計	—	38,564
経常利益	398,181	571,210
特別損失		
減損損失	—	31,659
特別損失合計	—	31,659
税引前当期純利益	398,181	539,551
法人税、住民税及び事業税	160,755	162,051
法人税等調整額	△8,071	1,932
法人税等合計	152,683	163,984
当期純利益	245,498	375,566

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	68,000	22,400	22,400
当期変動額			
新株の発行			
剰余金の配当			
当期純利益			
圧縮積立金の取崩			
実効税率変更に伴う積立金の増加額			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	68,000	22,400	22,400

	株主資本					
	利益剰余金					株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計	
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	10,000	15,861	170,900	2,154,534	2,351,296	2,441,696
当期変動額						
新株の発行						—
剰余金の配当				△41,000	△41,000	△41,000
当期純利益				245,498	245,498	245,498
圧縮積立金の取崩		△806		806	—	—
実効税率変更に伴う積立金の増加額		879		△879		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	72	—	204,425	204,498	204,498
当期末残高	10,000	15,934	170,900	2,358,959	2,555,794	2,646,194

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	459	459	2,442,156
当期変動額			
新株の発行			—
剰余金の配当			△41,000
当期純利益			245,498
圧縮積立金の取崩			—
実効税率変更に伴う積立金の増加額			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△751	△751	△751
当期変動額合計	△751	△751	203,746
当期末残高	△292	△292	2,645,902

当事業年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	68,000	22,400	22,400
当期変動額			
新株の発行	275,080	275,080	275,080
剰余金の配当			
当期純利益			
圧縮積立金の取崩			
実効税率変更に伴う積立金の増加額			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	275,080	275,080	275,080
当期末残高	343,080	297,480	297,480

	株主資本					
	利益剰余金					株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計	
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高		10,000	15,934	170,900		
当期変動額						
新株の発行						550,160
剰余金の配当				△68,880	△68,880	△68,880
当期純利益				375,566	375,566	375,566
圧縮積立金の取崩		△854		854	—	—
実効税率変更に伴う積立金の増加額					—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	△854	—	307,540	306,686	856,846
当期末残高	10,000	15,080	170,900	2,666,500	2,862,481	3,503,041

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△292	△292	2,645,902
当期変動額			
新株の発行			550,160
剰余金の配当			△68,880
当期純利益			375,566
圧縮積立金の取崩			—
実効税率変更に伴う積立金の増加額			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	292	292	292
当期変動額合計	292	292	857,138
当期末残高	—	—	3,503,041

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	398,181	539,551
減価償却費	30,142	35,464
減損損失	—	31,659
投資有価証券償還損益 (△は益)	—	1,832
株式交付費	—	9,379
株式公開費用	—	27,183
受取利息及び受取配当金	△1,725	△5,712
売上債権の増減額 (△は増加)	93,450	△216,080
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,036	△105,021
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,022	32,601
賞与引当金の増減額 (△は減少)	328	△914
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,520	5,440
未払消費税等の増減額 (△は減少)	28,415	△12,448
その他	5,652	70,723
小計	554,952	413,658
利息及び配当金の受取額	1,725	5,712
法人税等の支払額	△126,586	△171,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	430,091	247,995
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,403	△50,300
投資有価証券の取得による支出	—	△701,832
有価証券の償還による収入	—	250,000
無形固定資産の取得による支出	△12,931	△69,967
その他の支出	△4,452	2,619
その他の収入	1,277	△5,039
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,509	△574,520
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	550,160
株式の発行による支出	—	△36,563
配当金の支払額	△41,000	△68,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,000	444,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,581	118,191
現金及び現金同等物の期首残高	1,370,085	1,731,666
現金及び現金同等物の期末残高	1,731,666	1,849,858

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の感染拡大による当社の事業活動への影響は、2021年9月30日時点におきましては、相当程度に限定的な範囲にとどまっていることを確認しております。

当社では、今後も本感染症による影響は限定的な範囲にとどまるものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損損失等の会計上の見積りを行っております。

なお、当該見積りは現時点で入手可能な情報等に基づいたものであること、今後の本感染症の長期化・深刻化の状況によっては、上記見積り結果に影響し、当事業年度以降の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、歯科医院向けシステム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	1,344円46銭	1,572円28銭
1株当たり当期純利益	124円75銭	173円64銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は2020年6月29日開催の取締役会において、2020年7月31日を効力発生日として、1株を24株とする株式分割を決議しております。これにより、1,886,000株が増加し、発行済株式総数は1,968,000株となっております。1株当たり情報の算定に当たっては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	245,498	375,566
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	245,498	375,566
普通株式の期中平均株式数(株)	1,968,000	2,162,904
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。